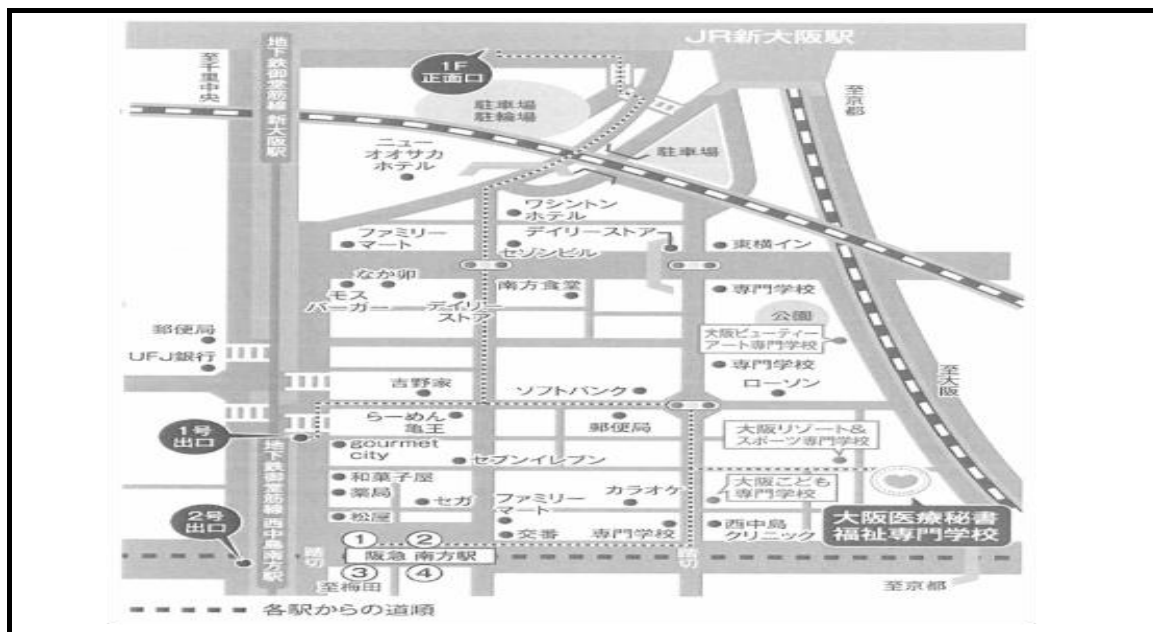


訓練コース内容

識別コード	22L0403	訓練コース番号	5-04-27-207-05-0105
訓練科名	長期高度人材育成コース(介護福祉士養成コース)(2年)		
訓練期間	令和4年4月1日(金)～令和6年3月29日(金)		
訓練実施校名	大阪医療秘書福祉専門学校		
所在地	大阪市淀川区西中島3-4-10		
電話番号	06-6886-9222	受付時間	9:30～17:00
事前説明会日時	2月9日(水)11:00～12:00頃まで		
	2月15日(火)17:30～18:30頃まで		
選考試験日	3月8日(火)9:15～		
試験科目	小論文、個人面接		
入校に必要な最終学歴	高等学校を既に卒業した者またはこれと同等の学力を有する者		
最寄り駅	阪急京都線 南方駅(徒歩3分・距離 0.5km)		
	Osaka Metro御堂筋線西中島南方駅(徒歩5分・距離 0.7km)		
備考	<p>■通信環境・情報機器について</p> <p>原則登校になりますが、緊急事態宣言などでオンラインでの訓練を実施する場合、受講に必要な備品は自己負担となります。そのためインターネット通信回線の制限がない環境を整えていただくことを推奨します。また、スマートフォンは必須とし、パソコン・タブレット端末は必要に応じてご準備いただくことを推奨します。</p>		

【最寄り駅からの地図】



委託訓練カリキュラム

訓練科名	介護福祉士養成コース(2年)		就職先の 職務・仕事	介護老人福祉施設、介護老人保健施設、障害者支援施設、グループホーム他
訓練期間	令和4年4月1日～ 令和6年3月29日(24か月)			
訓練目標	厚生労働大臣指定の介護福祉士養成課程のカリキュラムを中心に、座学での知識習得と実践に即した技術を習得し、介護・福祉に関する専門的知識と技能を習得する。			
仕上がり像	介護福祉士資格を有する専門的な人材として、福祉施設の介護職や専門性を活かした職種への就職をめざす。			
訓練概要	学校目標である「相手のこうして欲しいを理解し、考え動ける人材に」に応えられる介護福祉士となるために、専門知識だけでなく現場実習により高齢者や障害者の介助に直接関わり、専門的な技術を身につける訓練内容となっている。			
領域	形態	科目	科目の内容	時間
人間と社会	講義	人間の尊厳と自立	人間の尊厳と自立	30
	講義	人間関係とコミュニケーション	人間関係とコミュニケーション	30
	講義	人間関係とコミュニケーション	人間関係とコミュニケーション	30
	講義	社会の理解	社会の理解	60
人間と社会に関する選択科目	講義	未来デザインプログラム	未来デザインプログラム	30
	講義	選択コース I	福祉総合 I	30
	演習	選択コース I	スポーツ福祉 I	30
	講義	選択コース I	福祉カウンセリング I	30
	講義	選択コース I	国際理解 I	30
	講義	選択コース I	福祉総合 II	30
	講義	選択コース II	スポーツ福祉 II	30
	演習	選択コース II	福祉カウンセリング II	30
介護	講義	介護の基本	介護の基本 I	120
	講義	介護の基本	介護の基本 II	60
	講義	コミュニケーション	コミュニケーション技術 I	30
	講義	コミュニケーション	コミュニケーション技術 II	30
	演習	生活支援技術	生活支援技術 I	180
	演習	生活支援技術	生活支援技術 II	120
	講義	介護過程	介護過程 I	90
	講義	介護過程	介護過程 II	60
	講義	介護総合演習	介護総合演習 I	60
	講義	介護総合演習	介護総合演習 II	60
	実習	介護実習	介護実習 I A	30
	実習	介護実習	介護実習 II A	70
	実習	介護実習	介護実習 II B	120
	実習	介護実習	介護実習 II C	160
こころとからだのしくみ	講義	発達と老化の理解	発達と老化の理解	60
	講義	認知症の理解	認知症の理解	60
	講義	障害の理解	障害の理解	60
	講義	こころとからだのしくみ	こころとからだのしくみ I	60
	講義	こころとからだのしくみ	こころとからだのしくみ II	60
医療的ケア	講義	医療的ケア実施の基礎	医療的ケア I 医療的ケア II 医療的ケア III	15 48 15
	講義	喀痰吸引(基礎知識・実施手順)		
	演習	経管栄養(基礎知識・実施手順)		
	演習			
その他の講座	講義	安全衛生(必須)	安全衛生(必須)	3
	講義	働くことの基本ルール(必須)	働くことの基本ルール(必須)	3
就職支援	講義	ホームルーム	教科以外の活動 I (HR)	30
	講義	ホームルーム	教科以外の活動 II (HR)	30
訓練時間総合計				2,124 時間
学科	1239 時間	実技	825 時間	就職支援 60 時間